

— 第62号 —

2019.7.24

ちくせい

筑西市



議会だより

目次

議決一覧表	2～3 ページ
議案質疑	4～6 ページ
人事紹介	6 ページ
一般質問	7～15 ページ
議会目誌・編集後記	16 ページ

写真：筑西市消防団 水防訓練

編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会

令和元年第1回臨時会 全会一致で可決した案件 (令和元年5月21日開会)

件名		内容	結果
選第1号	議長の選挙について	市議会議長の選挙を行うもの	当選人決定
選第2号	副議長の選挙について	市議会副議長の選挙を行うもの	当選人決定
	常任委員会委員の選任について	総務企画委員会・福祉文教委員会・経済土木委員会の委員を選任するもの	選任
	議会運営委員会委員の選任について	議会運営委員会委員の選任を行うもの	選任
選第3号	筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行うもの	当選人決定
選第4号	下妻地方広域事務組合議会議員の選挙について	下妻地方広域事務組合議会議員の選挙を行うもの	当選人決定
選第5号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行うもの	当選人決定
報第4号	処分事件報告について(平成30年度筑西市一般会計補正予算(第11号))	各事業の事業費確定見込みを調整するほか、国民健康保険特別会計繰入金金の増額等により、歳入歳出それぞれ8,529万2千円を追加するもの	承認
報第5号	処分事件報告について(平成30年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算(第6号))	被保険者数の減少等による国民健康保険税の減収、国庫支出金及び県支出金等の確定による増額、一般会計からの繰入金金の増額等、財源の振替をするもの	承認
報第6号	処分事件報告について(平成30年度筑西市介護保険特別会計補正予算(第5号))	介護保険料の減額対象者が当初より増加したことに伴い、一般会計からの繰入金を増額し、また、その分の保険料を減額することにより、財源の振替をするもの	承認
報第7号	処分事件報告について(平成31年度筑西市一般会計補正予算(第1号))	4月1日付けで新設された人口対策部の事務経費と風しん対策に要する経費を計上するため、歳入歳出それぞれ599万4千円を追加するもの	承認

令和元年第1回臨時会 賛否が分かれた案件

議員名	中座	小倉ひと美	三澤隆一	藤澤和成	森正雄	保坂直樹	田中隆徳	稲川新二	小島信一	大嶋茂	津田修	石嶋巖	増淵慎治	仁平正巳	真次洋行	尾木恵子	外山壽彦	箱守茂樹	堀江健一	秋山恵一	榎戸甲子夫	赤城正徳	三浦譲	鈴木聡	議決結果
報告第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	承認
報告第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	承認
報告第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	承認

※ ○=賛成、×=反対。仁平議長は採決には加わりません。

報告第1号：処分事件報告について(筑西市税条例等の一部を改正する条例)

平成31年の税制改正に伴い、市民税において、非課税措置の対象に単身児童扶養者を追加、寄附金特例控除額の措置対象の規定の整備、申告に係る手続等の簡素化及び記載事項の追加等の規定の整備、特別控除、特例控除等に係る規定の整備、法令等の改正に伴う固定資産税等に係る規定の整備等並びに軽自動車に係るグリーン化特例及び環境性能割等の規定の新設のほか、所要の改正をするもの

報告第2号：処分事件報告について(筑西市都市計画税条例の一部を改正する条例)

平成31年の税制改正に伴い、都市計画税の課税標準の特例を追加するほか、所要の改正をするもの

報告第3号：処分事件報告について(筑西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

平成31年の税制改正に伴い、国民健康保険税において、課税限度額の引上げ及び減額措置に係る軽減判定所得の基準額の見直しのほか、所要の改正をするもの

令和元年第2回定例会 全会一致で可決した案件		(令和元年6月5日開会)	
件名		内容	結果
議案第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	教育委員会委員が任期満了となるため、委員の任命について議会の同意を求めるもの	同意
議案第2号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市議会議員のうちから選任する監査委員の選任について議会の同意を求めるもの	同意
議案第3号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	公平委員会委員が任期満了となるため、委員の選任について議会の同意を求めるもの	同意
議案第4号	財産の取得について	校務用パソコン機器整備のため、小・中学校及び教育委員会事務局に、当該機器を購入するもの	原案可決
議案第5号	財産の取得について	教育情報ネットワーク・PC教室システム等機器整備のため、明野中学校に、当該ネットワーク等に係るシステム等機器を購入するもの	原案可決
議案第7号	令和元年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	法律の改正に伴う住民情報システム改修のため、歳入歳出それぞれ86万4千円を追加するもの	原案可決
議案第8号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	本市の選挙長等の選挙の執行に係る非常勤特別職の報酬の額を変更し、地域医療連携推進実行委員会の委員の報酬の規定を削り、新たに在宅医療・介護連携推進委員会の委員の報酬の規定を加えるため、条例を改正するもの	原案可決
議案第9号	筑西市森林環境基金条例の制定について	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の施行に伴い、本市の森林の整備及び木材利用の促進を目的とする筑西市森林環境基金を設置するため、条例を制定するもの	原案可決
議案第10号	令和元年度筑西市一般会計補正予算(第3号)	耐震診断の結果により使用中止となる5公民館について、代替施設の改修、移転等のため、歳入歳出それぞれ7,265万1千円を追加するもの	原案可決
議案第11号	市道路線の認定について	下館地区における新規事業計画による1路線を認定するもの	原案可決

令和元年第2回定例会 賛否が分かれた案件																					議決結果						
議員名	中座	小倉ひと美	三澤隆一	藤澤和成	森正雄	保坂直樹	田中隆徳	稲川新二	小島信一	大嶋茂	津田修	石嶋巖	増淵慎治	仁平正巳	真次洋行	尾木恵子	外山壽彦	箱守茂樹	堀江健一	秋山恵一	榎戸甲子夫	赤城正徳	三浦譲	鈴木聡			
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	原案可決
議員提出議案第1号	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	—	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	否決
議員提出議案第2号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	—	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	否決

※ ○=賛成、×=反対。仁平議長は採決には加わりません。

議案第6号：令和元年度筑西市一般会計補正予算（第2号）について

10月より実施される幼児教育・保育の無償化に対応するため、保育システムの改修を行うほか、子育て世帯の世帯主び非課税者に対しプレミアム付商品券の販売を行うこと等により、歳入歳出それぞれ5億3,414万7千円を追加するもの

議員提出議案第1号：国民健康保険税引き下げのため国庫負担の増額を求める意見書（案）の提出について

国民健康保険税（料）引き下げのため、国庫負担を増額することを求める意見書を国に提出するもの

議員提出議案第2号：消費税10%への増税中止を求める意見書（案）の提出について

本年10月1日からの消費税率10%への引き上げを中止することを求める意見書を国に提出するもの

議案質疑

第1回臨時会及び第2回定例会に提出された議案に対する質疑の主なものは次のとおりです。

第1回臨時会

報告第1号

問 軽自動車税はど
う変わるのか

【三浦議員】

今回の自動車税の改正によって、既に持っている車の税金はどうなるのか。

【税務部長】

軽自動車税の改正については、グリーン化特例の改正、環境性能割の改正なので、新規で取得した自動車税に対する改正になる。

【三浦議員】

この法律の改正は、消費税10%になることによるものか。

【税務部長】

税法が改正されているので、消費税が改正されなくても、消費税が改正されなくても、施行される。



【三浦議員】

現在もエコカー減税はあるが、それがどう変わるのか。

【税務部長】

現在のグリーン化特例については、平成31年度で期限切れになるところを平成33年度まで延長する。税率の改正はない。平成34年度からはエコカー減税の対象は電気自動車に限られるので、一般的なエコカーは減税の対象からは外れる。

第2回定例会

議案第4、5号

問 情報機器調達の
落札率について

【三浦議員】

学校の情報機器調達2件の落札率が、一方は60・3%で、もう一方が97・5%だった。設計価格はどのように設定したのか。

【教育部長】

1件は、校務用パソコン本体とそのソフトのみの調達なので、予定価格を低くした。もう1件は、パソコン教室のタブレット型パソコンのほかに、サーバーやネットワーク機器の入れ替えなど、学校現場での作業が複雑でシステム設定の人件費が高くつくもので、利益率は低いと想定して予定価格を設定した。

【三浦議員】

民間ならば担当部署以外のチェックを二重三重に行って、さらに有利な調達にするが、

そのような検討は行ったのか。

【教育部長】

見積もりを2社から取った。また、契約担当課と協議検討して、調達全体のうち低い落札率が見込まれる部分を分けて2件の入札として行った。



議案第6号

問 臨時・特別給付
金の該当件数は

【石嶋議員】

児童扶養手当（臨時・特別給付金）に該当する母子、父子家庭それぞれの件数は。

【こども部長】

令和元年6月1日現在で、母子家庭101件、父子家庭1

件、合計102件である。

【石嶋巖議員】

臨時・特別給付金の支給方法は。

【こども部長】

令和2年1月10日支給の児童扶養手当に上乗せする形で支給したい。

【石嶋巖議員】

臨時・特別給付金を児童扶養手当に上乗せして支給した場合、該当者に対する給付漏れは自動的になくなると判断してよいか。

【こども部長】

児童扶養手当支給対象者へは、毎年8月に現況届を対面にて提出いただいている。今年度も同様に予定しており、支給漏れはないと判断している。

議案第6号

問 教育課程研究指定校事業について

【鈴木聡議員】

教育課程研究指定校事業とはどのような事業か。

【教育部長】

文部科学省の国立教育政策研究所が実施する事業で、幼稚園、小学校、中学校、高等学校などにおける教育課程及び先生方の指導方法等について調査研究を行い、学習指導改善の充実、教育課程の基準改善などに資することを趣旨としている。国語、社会、算数など13の研究課題があり、下館小学校が家庭科の教育課程の指定校となったもの。家庭や地域の人々とのつながりを大切にし、社会での実践力を高める家庭科の学習を研究主題とするもの。

【鈴木聡議員】

本市で毎年やるものなのか。それとも次年度は他市へと順番で回るものなのか。

【教育部長】

国立教育政策研究所が主体となつている全国規模のものであり、毎年本市で実施するものではない。

【教育部長】

全国で小学校は2万校くらいあり、昨年の家庭科の実績で

は全国で2校くらい。茨城県でも家庭科が回つてくるといふのはなかなかない。関東ブロックの研究大会の会場にも指定され、大変うれしいことである。

議案第9号

問 森林環境基金設立の目的と用途は

【小倉ひと美議員】

基金設立の目的と具体的にどのようなものを使う予定か。

【経済部長】

森林環境譲与税が創設され、森林整備と木材利用の普及啓発に資する費用として、国の配分基準に基づき、本年度から市へ譲与される。今後、この譲与税を効果的に活用するため、基金を設置し、積み立てを行い、森林の多面的機能に資する事業や公共性の高い施設への木材利用等を実施する。

【小倉ひと美議員】

基金の使い道は、市で独自に決めることはできるのか。

【経済部長】

法律上の使途範囲内において、地域の実情に応じ弾力的に使うことができる。事業は、関係部局と協議のうえ行っていく。



議案第4号

問 入札結果の検証は

【小島信一議員】

校務用パソコン機器購入について、2社から見積もりを取り予定価格を決定したとあるが、どの部署が行ったのか、また専門性・専門的知識があったのか。

【教育部長】

見積もりから設計額を定めるのは、所管課である教育委員

会で行い、予定価格は、契約所管課で定めた。設計額を決めるにあたっては、教育委員会にも専門職員がいるが、情報政策課とも検討を行った。

【小島信一議員】

その見積業者は、入札に参加できたのか。

【教育部長】

入札に参加できている。

【小島信一議員】

みずからが入札する業者の見積もりは、適正を欠く可能性があった。今回の入札は一般競争入札なのか、条件はあったのか。

【教育部長】

一般競争入札で、入札参加資格登録業者であり、OA機器の納入実績があることを条件とした。

【小島信一議員】

入札結果は、落札率が低かった。財政上は喜ばしいが、これは、予定価格が高すぎたのか、競争原理が働いた結果なのか、入札結果の検証は。

【教育部長】

想定以上に落札率が低く、購

入できた。競争の効果が出たものと認識している。

議案第10号

問

関城地区の公民館の整備方針は

【森正雄議員】

Is値（建物の耐震強度）が0.6未満の建物は震度6強の地震等がおこった場合、崩壊の恐れがあるという。関城地区の河内公民館、黒子公民館のIs値は0.3以下であり、利用者の安全を考慮すれば、使用中もいたし方ないが、住民に代替案の説明をしっかりと進めていただきたい。また、Is値が0.62の関本公民館は耐震補強の方向で検討されているというが、何の予算も計上されていない。引き続き、現状のまま使用するのか。

【教育部長】

今回の予算は河内公民館、黒子公民館の利用中止後の代替施設（ペアーノ）などへの移

転費、移転先の施設の改修費等である。関本公民館については、現在、指定緊急避難場所の解除や耐震補強及び大規模改造の検討を始めている。関城地区の公民館については、小学校との複合化などの将来の方針が決まっていない。今後、これらについて、地域の方々と協議していきたい。

【森正雄議員】

河内公民館、黒子公民館の代替施設として使用するペアーノ棟で、2つの公民館の利用需要を賄えるのか。

【教育部長】

関城支所の空き部屋も使用する予定であり、賄える。

【森正雄議員】

河間公民館などは、小学校との複合化で計画されている。関城地区の場合、支所との複合化となるが、合併特例債の対象となるのか。

【教育部長】

支所との複合化も総務省が主導しており、合併特例債の対象となる。

人事紹介

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員1名が任期満了となるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により次の方の任命に同意しました。

吉 澤 貴美子（再任）

筑西市小川1554番地17

監査委員の選任に同意

市議会議員のうちから選任する監査委員として、地方自治法の規定により次の議員の選任に同意しました。

増 淵 慎 治（新任）

筑西市丙153番地2

公平委員会委員の選任に同意

筑西市等公平委員会委員1名が任期満了となるため、地方公務員法及び筑西市等公平委員会規約の規定により次の方の選任に同意しました。

篠 崎 和 子（再任）

筑西市樋口1300番地205

一 般 質 問

市政全般に関する一般質問は6月7日、10日、11日、12日の計4日間にわたって行われ、17人の議員が質問をしました。

その主なものは次のとおりです。

『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求め「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



藤澤議員

自主防災組織、防災士の訓練等の予定は

事例紹介や講演会等を予定している

【議員】
自主防災組織の結成率は。
【市民環境部長】

平成31年3月現在で
24.6%である。

【議員】
24.6%の感想は。

【市民環境部長】

低いと思っている。市から働きかけ、結成率を高めていく。

【議員】

自治会の規模等により単独ではなく複数の自治会が合同で結成した場合の補助金の取り扱いについてはどう考えるか。

【市民環境部長】

現在の要綱では、複数の自治会で一つの自主防災組織を結成した場合も一組織分の補助金となる。世帯数等の要因により、単独での組織結成が困難な自治会があることは承知している。今後検討していきたい。

【議員】

防災士は市内に何名の登録があるか。

【市民環境部長】

平成31年4月末現在、茨城県で3,975名。本市には81名の登録がある。

【議員】

少ないと感じるが、増やすための施策は。

【市民環境部長】

本市では平成30年度から防災士育成補助金を創設し、今年度は5名の申請を受けている。

【議員】

自分たちのまちは自分たちで守ることが基本である。自主防災組織と防災士を対象にした訓練等の予定は。

【市民環境部長】

制度や事例紹介、講演会等を7月に予定している。



他の質問

通称町名の使用

小学校の暑さ対策

ほか

自転車通行の安全確保に対する考えは



三澤議員

交通安全教室を実施し
交通事故の防止に努めている

【議員】
自転車は、子供たちからお年寄りまでが乗れる手軽な乗り物のひとつであるが、自転車通行の安全確保に対する考えは。

【市民環境部長】
習得力の高い小中学生の時期に、安全な自転車の利用や交通ルール・交通マナー等を理解してもらうために、毎年4月から6月にかけて、市内の小中学校で交通安全教室を実施し、交通事故の防止に努めている。

【議員】
子供が自転車で加害者となり、賠償責任が生じる事態が実際に起きている。市として、安全意識の向上を図るための具体的な取り組みや働きかけは。

【市民環境部長】
安全意識の向上を図るため、自転車の安全な利用方法についての周知啓発を強く取り組んでいく。



【議員】
生活道路、通学路等の狭い道路を、速いスピードで通過していく車両がある。他県では移動式オービス（速度違反自動取締装置）を活用していると聞く。設置の考えは。

【市民環境部長】
オービスによる効果が報告されている。市としても警察へ要望をしていきたい。

他の質問
高齢者のための公共交通と自転車の連携
自転車を利用した観光施策

下館武道館のトイレが古く汚れているが 施設管理の状況は



鈴木議員

きれいにしてほしい要望もあり
現在洋式化の工事を進めている

【議員】
下館武道館は、1階が柔道や剣道の練習場になっており、冷暖房がない状態で練習をしている。またトイレも大変汚れており、入るのを嫌がる人もいるほどである。施設の管理はどうなっているのか。

【教育部長】
下館武道館は、他の体育施設同様、昨年度から指定管理になったが、老朽化しており、平成23年の東日本大震災後には耐震工事をした建物である。以前から「トイレをきれいにしてほしい」、「洋式にしてほしい」という声は利用団体から聞いている。市では、トイレの洋式化工事を今年度予算で対応し、11月には供用開始できる予定である。また、空調設備がある体育施設は下館総合体育館のみで、下館武道館をはじめ他の体育館も入っていない状況である。今後、建物の老朽化も進み、



更なる維持管理、修繕をしないといけない状況にきている。今後とも、公共施設全体を通じた修繕計画や適正配置を検討する中で、武道館をはじめ他の体育施設の空調についても検討していきたい。

他の質問
自治会等集会施設の補助
特定空家の認定・撤去
西部メデイカルセンター
職員の採用 ほか

子どもの医療費の完全無償化は



小倉議員

多額の予算が必要になる。
今後の課題とし、他市の例を研究していく。

【議員】市では、高校卒業まで医療福祉費支給制度（マル福制度）やはぐくみ医療費支給制度により、自己負担600円で病院にかかることができる。最近では子どもの医療費が完全に無償化されている自治体も増えている。筑西市でも子どもの医療費を完全に無償化することはできないのか。

【保健福祉部長】近隣では、古河市で中学生まで、下妻市で未就学児まで、常総市で高校生までの入院のみの無償化を行っている。財政上多額の予算が必要になるので、今後の課題としたい。

【議員】無償化にはどのくらいの費用がかかると見込んでいるのか。

【保健福祉部長】高校生まで全員を無償化する場合、約8,000万円の財源が必要になると見込んでいます。

- ▼ 女性の社会進出
- ▼ 子育て支援
- ▼ 教育行政
- ▼ 旧市街地の活性化
- ▼ 板谷波山記念館



【議員】現在、給食費は無償化を目指し少しずつ助成額を増やしている。給食費のように、例えば、まず未就学児まで無償化し、段階的に無償化の対象を広げていくということを検討してはいかがか。

【保健福祉部長】実際に無償化している自治体について、その費用対効果などを研究したい。



森 議員

火災を起こした事業者への指導を行っているのか

関係機関と合同で
立入調査と指導を実施した

【議員】本戸地内で、2月2日と5月2日の2回火災が発生した。ともに夜間で、堆積した雑品スクラップから何らかの原因で火災が発生した。消火には、1回目、14時間程度、2回目、17時間程度であったという。出場した消防車両や人員、かかった経費はどのくらいか。

【市民環境部長】消防車両は、ともに消防署8車両、消防団7車両の計15車両で、人員と経費は、2月2日が、消防署員54名、消防団員138名、計192名、経費は51万3,000円。5月2日は、消防署員76名、消防団員134名、計210名、経費は9万8,000円であった。

【議員】経費は税金であり、消防署員、団員全てこの経費で出場している。消火作業にあたった署

- ▼ 下妻市等との広域連携バス
- ▼ 広域連携による地方創生



員・団員は、身の危険を感じる状況で、消火にあたった団員が救急搬送されたという。その後、事業者に対して、しっかりとした指導は行っているのか。

【市民環境部長】火災発生後に、関係機関と合同で立入調査と指導を実施し、このような火災を繰り返さないよう強く申し渡した。

【議員】近隣自治会の不安もあるが。

【市民環境部長】随時パトロールをして、警戒を強めていきたい。

消費税増税への対応は



石嶋議員

地方消費税交付金の増額分を社会保障施策へ充てる

【議員】

5年前、消費税増税を強行し、8%にして以降、個人消費は低迷している。本市の統計要覧でもはつきり読み取れる。1988年から、2014年までで、商店数は1,961店から983店に。従業者数は8,596人から6,323人に。販売額は2,800億円から1,900億円に減少している。市民の声は「10%はきつい。食料品は値段が上がっている」「給料は上がらないのに、消費税を上げられたら大変。8%でも大変。ないほうがいい」「8%になつてから消費税を納めるのが大変になつて商売をやめた」等、市民の多くは消費税増税に反対している。消費税増税に対して、どのような対応を考えているか。

【企画部長】

県から市に交付される地方消費税交付金は、今後増加することが

予想される社会保障施策の経費に充てる。県から示された今年度の地方消費税交付金の増収見込額は、約7億8千万円。社会福祉、社会保険、保健衛生の3つの施策に充当している。社会福祉施策は障がい者や児童、生活保護の経費に約4億7千万円。社会保険施策は国民健康保険や介護保険の経費に約1億円。保健衛生施策は後期高齢者医療や保健予防、地域医療などの経費に約2億1千万円をそれぞれ配分している。



他の質問

- ▼ 市民の命と安全
- ▼ 投票率を上げる取組
- ▼ 国保税引き下げ
- ▼ 農業を応援する市政

東京～筑西・桜川市への直行バスの運行予定、利活用は

新たな人の流れ、地場産品の販路拡大など道の駅と連携し、利活用を図る



中座議員

【議員】

民間事業者が計画している東京～筑西・桜川間の直行バスの運行予定はどのようなようになっていくのか。

【企画部長】

東京直行バスの概要については、桜川市から当市の道の駅、下館駅南口を経由し、東京駅八重洲口付近まで直行するルートを予定している。便数は、一日3往復、全部で6便、運賃は、片道2千円程度である。正式に認可がおりた際に、速やかにお知らせをする。

【議員】

直行バスが運行することによって、さまざまな経済効果が生まれてくる。筑西市の活性化のために、どのようにに利活用していくのか。

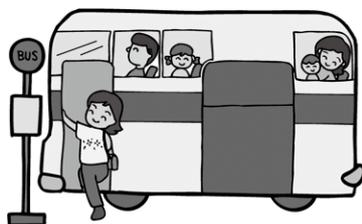
【市長】

直行バスにより、道の駅は、重要な交通の拠点となり、新たな人の流れができる。東京方面からのお客様に、このたび設置したレンタ

ル自転車などで市内を散策していただくことにより、さまざまな付加価値が生まれてくると考える。

【企画部長】

道の駅の施設を利用する相乗効果や、例えば、朝、収穫した野菜を、高速バスを利用して都内へ輸送するなど、コストを抑えた地場産品の販路拡大などが期待できる。今後、道の駅と連携しながら積極的に利活用を図っていく。



他の質問

- ▼ スポーツ少年団の状況
- ▼ 通学路の整備
- ▼ 信号機の設置

運動場等をグラウンド・ゴルフ場として 利用できないか



津田議員

予約や利用申込みにより、利用できる

【議員】

グラウンド・ゴルフは、年齢、性別等に関係なく、全ての人が、生涯を通じて行えるスポーツである。特に高齢者にとっては、運動量も最適で、健康維持のためにも有効。また、引きこもりがちな高齢者にとつては、コミュニティの場としても最適である。本市では、グラウンド・ゴルフの大会は開催されているのか。

【保健福祉部長】

現在、下館・関城・明野・協和地区の代表を集めた大会を実施している。上位に入賞すると県大会、ねんりんピックに参加できることとなっている。

【議員】

市長杯などの大会があれば、盛り上がり、高齢者の健康増進やコミュニティの場にもなると思うが。

【保健福祉部長】

グラウンド・ゴルフは、高齢者の健康維持や交

流という面でも効果があるスポーツだと思ふ。大会の内容を充実させるなど考えたい。

【議員】

筑西市の各地区で、実際にグラウンド・ゴルフをどのような場所で行っているかご存じか。神社の境内など、とてもスポーツを行う環境ではないところもあつているところもある。市の運動場等をグラウンド・ゴルフ場として利用できないか。

【教育部長】

予約・利用申込みが必要になるが、利用することはできる。



他の質問

▼下妻市との広域連携バス共同需要調査

小中一貫に行かせるべきか、中高一貫に行かせるべきか戸惑いを感じてしまうが

小学校の学びが終了した時点で改めて選択でき、また小学校で学ぶ内容は基本的に同じであり、心配はない



小島議員

【議員】

下館一高でも中高一貫教育が開始されるが、今後の影響をどのように考えているのか。

【教育部長】

説明会に多くの参加者があり、関心が非常に高い。来年度の入学の状況を確認のうえ、検証していきたい。

【議員】

本市では小中一貫教育を進め、県では中高一貫を進めている。矛盾する部分もありわかりづらいが、教育委員会はどう説明するのか。

【教育部長】

小中一貫教育は、学区の特色を活かし、地域で育てたい子供像や目指す学校のあり方を学校、家庭、地域住民で共有し、9年間連続した教育活動を展開する。一方、中高一貫教育は、国際教育、科学教育、探求活動等に重点を置いた教育を6年間で継続的に展開するもので、食い違いが生じることはない。

【議員】

小中一貫に行かせるべきか、中高一貫を目指し、受験しやすい小学校に行かせる方がいいのか戸惑いを感じる。教育委員会の見解は。

【教育部長】

小学校の学びが終わった時点で選択でき、下館一高の併設型中学校や他の私立中学校に進むこともできる。小学校で学ぶ内容は、基本的に同じであり、心配はない。選択の幅が広がることは、望ましいが、義務教育段階の子供たちは、市町村で育てていくことが基本であり、私たちの力を最大限に傾注して教育に当たっている。



他の質問

▼成年後見制度と自治体の取り組み
▼大学進学奨学金制度の新設
ほか

滞納はSOSのサイン 庁内連携で生活再建支援を



三浦議員

相談者を歩かせない窓口体制にした

【議員】

今年度の予算書には、10万人都市筑西市で督促状が8万件となっている。重複した件数だが、一生懸命やりくりをしても間に合わない実態が広くあるということだ。ある先進市では、滞納はSOSのサインとしてキヤッチし、積極的に生活再建支援をしている。それが滞納も整理できることに着目したもので、この方法をも国も推奨している。そのためには庁内のヨコの連携が必要であり、市長が指示を出すことが必要だと思うが。

【市長】

現在はそれぞれの担当部署が滞納の相談を受け、生活の困窮がうかがわれる場合は、保健福祉部と連携し支援を行っている。さらに横の連携の強化を図っていく。

【議員】

他の課を紹介するだけでなく、生活再建に最後まで責任を持つ部署

【税務部長】

が必要だ。積極的に困っている人に手を差し伸べるのが相談室の本来の役割りで、そのためには人的な体制が必要ではないか。

【保健福祉部長】

関係部署による会議を開催し、相談者を歩かせない窓口体制をとることにした。納付相談を行う中、生活困窮者自立支援制度による相談が必要であると思われる場合には、担当職員を呼んで相談を行う。

生活困窮者の把握は民生・児童委員にお願いし、支援は、保健福祉部が責任を持って進めていく。



他の質問

- ▼西部メディアカルの広報
- ▼指定管理と地元業者
- ▼指定避難所のエアコン

ほか

農業資料館や新治廃寺跡周辺の 道路整備を早急に



真次議員

歴史交流拠点「にいばりの里」全体計画の中で
検討していく

【議員】

小学生をはじめ、多くの見学者が訪れる農業資料館や新治廃寺跡は、道路のアクセスが悪く、付近の駐車場から徒歩で資料館に向かう道路は狭いうえに未舗装の砂利道である。早急に舗装できないか。また国道50号線からの用地が確保されているにも関わらず、長年未整備のままである。道路や遊歩道を整備することにより観光客を誘致し、まちおこしにつながるかと考えるがどうか。

【土木部長】

農業資料館周辺の道路整備については、同資料館整備等の全体計画を立て、土地利用を決定してから道路、敷地、駐車場の雨水排水等を計画し、設計、整備すべきと考えます。未舗装の道路については、今後、教育委員会と検討していきたい。

【教育部長】

新治廃寺は国指定の史跡であり、その周辺は「にいばりの里」として都市計画マスタープランの歴史交流拠点と位置付けられている。現在、来年までの2カ年で、文化財活用のための新治廃寺跡保存活用計画を策定している。そして、埋蔵文化財の包蔵地でもある国指定文化財の区域外の地域や未整備の道路、駐車場等については、その後に行う全体計画の中で検討していきたい。



農業資料館

他の質問

- ▼お悔みコーナーの設置
- ▼地域内運行バス計画

花火大会は夏の大きな事業 これにかわる事業の考えは



大嶋議員

観光客誘致や地元活性化が可能な事業を検討したい

【議員】

川島の花火大会が昨年度で終了となり、今年度から実施しないと聞いた。その経緯とは。

【経済部長】

花火大会の中心的役割を担ってきた、日立化成株式会社下館事業所とNC日本コンクリート工業株式会社から平成30年度をもって事務局を辞退するという申し出があり、地元自治会による協議の結果、今年度の実施は困難との結論に至った。

【議員】

小貝川の花火大会は、今年度限りと聞いているが。

【経済部長】

資金確保の問題と、後継者不足のため継続することが難しく、今年度限りで終了したいと報告を受けた。

【議員】

筑西市にとつては、夏の大きな事業であり、市民も楽しみにしている。今後、これにかわるものを考えているのか。

か。

【経済部長】

川島花火大会、小貝川の花火では、地元先導型のイベントを実施いただき、市の観光行政にも多大な貢献を賜った。筑西市観光資源調査・発掘協議会などの意見を踏まえて、花火大会にかわる、観光客誘致や地元活性化が可能な事業について検討したい。



他の質問

- ▼ 筑西市の「かお」
- ▼ 自転車保険の加入状況
- ▼ 地域内運行バス
- ▼ 企業誘致
- ▼ 小栗内外大神宮
- ▼ 通学路にある民家の危険なブロック
- ▼ 小学校の英語教科導入

ごみ出し困難な高齢者に対する支援は

国のガイドラインについて調査検討を進め
支援策を検討していく



尾木議員

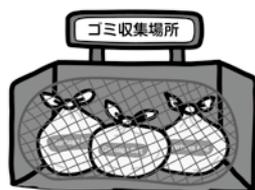
【議員】

全国では、筋力の低下や関節疾患を抱えたごみ出し困難な高齢者に対する支援が広がっており、県内でも取手市や龍ヶ崎市ではごみ収集車が各家庭を回るなど支援策を講じている。高齢者宅を訪問することは安否確認にもつながり、いろいろな成果にも波及する。本市では、ごみ出し困難な高齢者の把握は行っているのか、また現状と支援策は。

【市民環境部長】

市内のごみ出し困難な高齢者についての調査や世帯数の把握はしていない。県が調査した高齢化率に関するデータでは、県内の65歳以上の人口は82万5,000人、率にして29.0%、当市では3万1,148人、率にして30.7%である。市による支援策は行っていないが、取り組むべき課題と考えている。本年度環境省が

高齢化社会に対応した廃棄物処理体制構築検討業務を実施し、ごみの収集、運搬の制度設計のためのガイドラインを作成、市町村に提示する予定である。本市でも、このガイドラインの内容について調査検討し、支援策を検討していきたい。



他の質問

- ▼ コミュニティサイクル事業
- ▼ 公共交通網の整備
- ▼ 産前産後の国民年金保険料免除
- ▼ 乳児用液体ミルク

ひきこもり専門の窓口を開設すべきでは



榎戸議員

関係機関と連携を強化し支援を実施して
その過程で検討していきたい

【議員】

昨今の悲惨な事件等の背景には、ひきこもりの問題が頻繁に出てきている。本市ではひきこもっている方の数を把握しているのか。

【保健福祉部長】

内閣府の調査結果では全国で115万4千人と推計される。これを本市の人口に置き換えると約1,000人と推測している。

【議員】

行政としてどういう対応を考えているのか。

【保健福祉部長】

相談内容により、市のこころの健康相談、こころの生活支援相談や保健所、県の相談支援センター等への紹介、また、現状把握のための家庭訪問などを行っている。

【議員】

本市に事業所があり、県のひきこもり相談支援センター業務を受託している一般社団法人アイネットと市との連

携についてはどうか。

【保健福祉部長】

ひきこもり相談等は健康増進課で対応している。また、アイネットとも連携し、しっかりと対応していくことを確認している。

【議員】

ひきこもりは深刻な問題であり、対策室や課として専門の窓口を開設すべきでは。

【保健福祉部長】

当面は、現在の組織で関係機関と連携を強化し、支援していく。組織の設置等はその過程で検討していきたい。



他の質問

▼多目的運動場計画

▼土砂災害等の対策

常総線（下館～水海道間）の 活性化の取り組みは

駅構造の複線化や*第4種踏切をなくすなど
費用をかけずにできる対策を勉強している



増淵議員

【議員】

常総線の利用促進について、沿線5つの自治体では、どのような協議が行われてきたのか。また、今後について市長の考えは。

【市長】

平成28年から守谷、つくばみらい、常総、下妻、筑西の首長と議長で構成する「常総線活性化に伴う5市首長会議」で勉強会を開催している。常総線の電化、複線化などの課題について、アドバイザーを交え、意見交換を行っている。何とか電化、複線化し、東京に住んでいる学生や社会人にもこちらから通っていただきたいと思っ

【議員】

水海道へ取手間は複線化されており、利便性が高い。下館～水海道間の活性化を図るためにも快速の本数を増やすなどの対策は。

【市長】

電化、複線化は話し合っているが、多額の費用を有するため難しい。沿線の駅構内の構造を複線化にすれば快速を増やすことも可能である。また、第4種踏切をなくせば、ブレーキングが減り、全体の高速化を図ることができ。費用をかけずにできる対策もあるので、人口減少対策の一助となるよう、頑張っていきたい。

*第4種踏切：踏切があることを示す標識だけで、警報機や自動遮断機が設置されていない踏切。



他の質問

▼下館駅前の整備計画

▼ちつくんステーション

▼空き店舗の対策

▼下館武道館のトイレ

明野地区以外の地区の 小中一貫義務教育学校の進め方は

十分な検討が必要であるが、全中学校区で
小中一貫義務教育学校の設置を目指す



稲川議員

【議員】

明野地区の義務教育学校について、5年後を目途に整備されるというところである。そのタイムスケジュールをお伺いしたい。

【教育部長】

令和6年4月の開校を目指し、施設一体型の義務教育学校整備事業を推進している。ことし2月に「義務教育明野地区準備委員会」を組織した。その中に、3つの専門部会を設け、校名・校章・通学路・スクールバス・学校運営方針など具体化させるための検討をしている。ハード面では、施設を整備するため、今年度から基本設計・実施設計を2年間で、令和3年度から建設工事を3年間で実施していく予定である。

【議員】

それだけ時間がかかるということであるが、子供たちの教育環境に差があってはならず、

公平であることが必要だ。明野地区と並行して、ほかの地区も考えていくのか。

【教育部長】

ほかの地区の進め方については、それぞれの課題があり十分な検討が必要である。将来的には全ての中学校区で施設一体型の義務教育学校の設置を目指している。保護者、地域の方々と課題の共有と、合意形成が重要である。



他の質問

- ▼ 放課後児童クラブ
- ▼ 小学生へのランドセル支給
- ▼ 若者・子育て世代住宅取得奨励金制度

空き家バンクの運用状況は

これまで17件登録し10件が成約済みであり
わずかではあるが移住定住の促進が図られている



保坂議員

【議員】

空き家対策のこれまでの取り組みについて伺いたい。

【市民環境部長】

空き家件数調査、空家等対策計画の策定、管理不全空家への対応、空き家相談会の実施、空き家バンクの設置、特定空家の措置、空き家情報誌の発行などである。

【議員】

空き家バンクの運用状況は。

【市民環境部長】

平成29年4月に運用を開始し、現在までの登録件数は17件、そのうち10件が成約済みとなっている。なお、17名が住民登録をしており、10名が市外からの転入者で、わずかではあるが移住定住の促進が図られている。

【議員】

レンタルオフィスや駐車場など、いろいろな活用方法があるが、空き家は住むことを限定されているのか。

【市民環境部長】

こちらで特段制限は設けていない。貸し手と借り手間の交渉により決まり、成約済みの中には、事業者が借り入れた空き家もある。

【議員】

他市では、空き家バンクに登録して成約にながると、リフォームを補助するなどの事例があるが、筑西市では行っているのか。

【市民環境部長】

空き家バンクに登録された物件を購入、借り上げた際の補助制度は、現在のところ特別設けてはいない。

【議員】

今後ぜひ検討いただき、空き家対策に取り組みでもらいたい。



他の質問

- ▼ 大学等通学者への補助
- ▼ 人口減少対策 ほか

議会日誌

- 4月**
26日 初顔合わせ・新人議員研修会
- 5月**
9日 会派代表者等会議
16日 議員協議会
21日 第1回筑西市議会臨時会
22日 茨城県西市議会議長会定例会
23日 広報委員会
27日 茨城県市議会議長会定例会
29日 関東市議会議長会定期総会
31日 議会運営委員会
- 6月**
4日 全国自治体病院経営都市議会協議会
理事会・定期総会
5日～21日 第2回筑西市議会定例会
5日 第4回全員協議会
12日 議会運営委員会
20日 議会運営委員会
21日 第5回全員協議会、広報委員会
- 7月**
9日 広報委員会
11日～12日 茨城県市議会議長会視察研修
(群馬県高崎市)

あなたも傍聴してみませんか

次の定例会は
令和元年9月4日
に開会の予定です



日	月	火	水	木	金	土
			9/4	5	6	7
			開会 議案説明	休会	一般質問	休会
8	9	10	11	12	13	14
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
15	16	17	18	19	20	21
休会	敬老の日	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	決算特別 委員会	休会
22	23	24	25	26		
休会	振替休日	決算特別 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会		

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。

ケーブルテレビ放映、ホームページから録画映像もご覧いただけます。

◎第2回定例会の傍聴者は、延べ174人でした。

暑中お見舞い
申し上げます

筑西市議会
副委員長 藤澤和成
委員長 小中敏和

個人の暑中見舞いなどのあいさつ状の差し出し、初盆のご挨拶は禁止されており、ますのでご了承ください。

暑中お見舞い
申し上げます

筑西市議会

副委員長 藤澤和成

委員長 小中敏和

稲田中倉座澤

津川中倉座澤

石田川中倉座澤

平嶋田川中倉座澤

正 新隆ひ敏和

巳巖修二徳美和

筑西市議会事務局

◎宛先
筑西市議会事務局
〒308-8616
筑西市丙360番地
FAX 029-2184

※校正などは、筑西市議会
広報委員会にて行います。

- ◎募集内容
市議会傍聴の感想
- ◎規定
一人200字以内
住所、氏名、年齢、職業、電話番号、FAX番号を明記の上、郵送またはFAXにてご応募ください。
顔写真を掲載希望の場合は、郵送で顔写真もお送り下さい。

議会だよりに掲載します！



市民の声募集

編集後記

この度、広報委員会副委員長を仰せつかりました中座敏和です。藤澤委員長を補佐し、議会の広報活動に邁進していく所存でございます。

さて、4月の市議会議員選挙においても分かるように、投票率の低迷、特に、若年世代の政治離れが顕著になってきており、いかに議会に関心をもって頂くかが課題であります。

インターネットが普及し、ものすごい速さで情報が拡散する中、スピード感をもって、議会活動を分りやすく、そして、若年世代の方々にも伝わりやすい、議会だより、ホームページづくりに取り組んで参ります。皆様のご意見、ご要望をお願い申し上げます。

(中座 敏和)

【広報委員会】

委員長 藤澤和成

副委員長 小中敏和

委員 稲田中倉座澤

委員 津川中倉座澤

委員 石田川中倉座澤

委員 平嶋田川中倉座澤

委員 正 新隆ひ敏和

委員 巳巖修二徳美和

筑西市議会事務局

筑西市丙360番地

☎0296-24-2173